



◀ 本館第1展示室 鉄砲堰

鉄砲堰は秩父山地から切り出した木材を水の力で一気に押し流し、下流へと運ぶためにつくられた人工のダムです。かつて大山沢にあった鉄砲堰を4分の1の縮尺で再現しています。大型スクリーンに映される映像とともに、解説を聞くことができます。

第1展示室には、ほかに船車・荷船・水塚などの大型復元模型が展示されています。

本館1階 アドベンチャーシアター▶

アドベンチャーシアターは、定時で上映しており、「荒川～森と海を結ぶ旅+ 3D映像」と「ライン河1320kmの旅」のプログラムがあります。いずれも川を下る疑似体験をしながら川や周辺の様子を学ぶことができますようになっています。上映時間は各回35分程度です。

各プログラムの上映時間や料金についてはHP等をご覧ください。



かわはく note

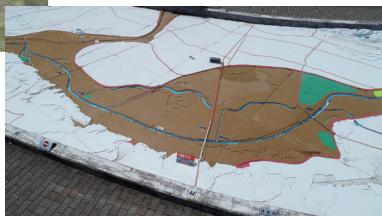
〒369-1217
埼玉県大里郡寄居町小園 39
Tel. 048-581-7333
Fax. 048-581-7332

アクセス
自動車：
関越自動車道「花園I.C.」より8分
電車＋徒歩：
東武東上線「鉢形駅」下車徒歩20分
電車＋タクシー：
「寄居駅」下車タクシーで7分



▲ 荒川大模型 173 全景

荒川大模型173は荒川の源流域から東京湾までの地形を1,000分の1の縮尺で表した地形模型です。この模型では荒川流域を源流域、河岸段丘域、扇状地域、人工河川域、都市河川域の5つに区分し、それぞれの区域の特徴を解説パネルで説明しています。また、大模型を使用した展示解説「ガリバーウォーク」では、荒川の地形・治水・利水などについて、スタッフが解説します（次ページ参照）。



水車小屋広場 東秩父の精米水車▶

かわはくのシンボルである日本一の大水車の近くには、埼玉県にかるうじて残っていた水車2棟を復元した水車小屋広場があります。実際に水の力で動く水車が生み出すエネルギーのメカニズムを学習できます。



埼玉県立川の博物館

川の博物館は「荒川を中心とした埼玉の河川や人々の暮らしとの関わり」をテーマとした体験型の博物館です。

どんなことが学べるの？

- 川の利用
鉄砲堰、船車、荷船（本館）や水車小屋（屋外）の展示から、川や水を利用した暮らしについて学ぶことができます。
- 荒川の洪水について
水塚や治水のしくみの画像などで、荒川の洪水と人々の暮らしについて学ぶことができます。
- 荒川について
アドベンチャーシアターで「荒川～森と海を結ぶ旅+3D映像」を上映しています。源流から河口までの川下りを疑似体験することができます。また屋外にある荒川大模型173を使って荒川の地形や治水・利水などについて学ぶことができます。
- 体験学習と出張授業
「荒川大模型173のガリバーウォーク」「水生生物」「水質検査」「河原の石」「川の環境」「流れる水のはたらき」など、学芸員による体験学習や出張授業があります。



河原の石の観察(体験授業・出張授業)

河原の石にはどのような種類があるのか、見た目や手触りなどの違いを比べながら、石の調べ方や種類などについて学びます。



川の環境調べ(体験授業・出張授業)

川の生き物・石・植物など自然環境を調べます。出張授業の場合は、学校の周辺の川や自然環境に合わせた学習を行います。



流れる水のはたらき(出張授業)

小学校5年生理科の単元「流れる水のはたらきと土地の変化」について、砂山に水を流す実験を行い、「侵食・運搬・堆積」のはたらきについて学びます。また、砂山の実験に加え、室内で写真などを使いながらまとめの授業を行うこともできます。



かわはく体験学習メニュー

ガリバーウォーク(荒川大模型173を使った解説)

1,000分の1の大きさで作られた荒川の大模型を源流点から河口まで歩きながらたどります。荒川流域の見所や川の流れの様子、荒川の作る地形など、荒川のさまざまな解説を聞きながら大模型を見学することができます。全長173kmの荒川を一気に見ることができ、まさにガリバー気分です。



水生生物の観察(体験授業・出張授業)

川の汚れの程度によって、川の中にいる生き物の種類が変わります。実際に川に入って生き物を探し、どのような生き物がいるかを調べます。それらの生き物から川の水質について考えます。



水質検査(体験授業・出張授業)

簡易水質検査薬を使って川の汚れを調べます。荒川の水だけでなく学校の周辺の川や池の水、少しだけ汚した水などを調べます。



利用タイムスケジュールの例

- 10:15 かわはく到着・トイレなど
- 10:30 写真撮影
- 10:40 体験学習メニュー
- 11:20 アドベンチャーシアター
- 12:00 お弁当
- 12:40 館内見学
- 13:30 かわはく出発

※複数のクラスの場合は、ローテーションを組むこともできます。

利用の注意点

- ★利用のご相談はご希望日の1か月前を目安にご連絡ください。
- ★体験学習の内容によっては、雨天・増水時は中止にさせていただく場合があります。
- ★内容について、学校の状況に応じて変更することも可能です。ご相談ください。

～学校支援物品の貸出も行っています～

- ・液化窒素貯蔵容器(5L/10L) ・ジュワーびん ・生物顕微鏡 ・双眼実体顕微鏡
- ・フィールドスコープ ほか

ホームページをご覧ください。お問い合わせください。